

きみがいて
たのしく遊び
かたりあい
たのしく学ぶ

北方小学校だより

市川市立北方小学校
令和8年6月1日
文責
校長 大津 幸夫

運動会、そして空を見上げて！

5月23日土曜日、少し肌寒い天気でしたが、当日はグラウンド状態もよく運動には最適な状況の中、保護者の皆様と地域の皆様にご理解とご支援を賜り、無事に運動会を実施することができました。本当にありがとうございました。子供たちにとって、楽しい運動会ができたこと、何よりうれしいことです。



さて、今日6月1日は人権擁護委員の日です。「人権」という言葉にはとても深い意味があり、一言で伝えることは難しいです。「人権」とは、「一人一人の人が幸せに生活するためにその人に与えられたこと。」であると考えます。学校生活では、「人を馬鹿にする。」「悪口を言う。」「意地悪をする。」「差別をする。」などの人を傷つけることであると思います。

子供たちは、発達段階に応じて、人間関係づくりの基盤を学んでいますので、友達同士でうまくいかないことは起こり得ることです。

子供たちの昨年度の生活アンケート等の人権相談の内容は、ほとんどが仲間外れや無視、乱暴な言い方、冷たい言い方などのいじめに関する問題です。

子供同士のトラブルの具体例にあげると、

①強い口調で言われた。②こそこそ話をしていた。③ちょっかひを出された。などがありました。

そんなときに、最初の対応が非常に大切です。

①「そういう言い方はやめて。」②「言いたいことは、きちんと言って。」③「やめて。」

これができていたら、嫌な思いをせずに解決する可能性は高いです。当事者同士が顔を合わせて自分の言葉で話すことが大切です。その時のゴールは相手をやっつけることではなく、よりよい関係をつくり、お互いによりよい学校生活を送ることにしなくてはなりません。

このような話し方は練習で身に付けることができます。日頃から自分の気持ちを自分の言葉で伝えて、相手の言葉を受け止める練習を心がけていくことが必要です。マイナスイメージを持ち、自分の行動を決めないことで、友達とのトラブルはぐっと減り、よりよい関係づくりにつながります。

本校では「自分を大切に 周りを大切に」を示し、様々な教育活動を通じて人権意識の醸成に取り組んでいます。それは、学校内外で連携して醸成することが重要です。私たち大人は、子供がよりよく育つための支援者であり、子供たちの「ロールモデル」となります。

大人の言動や行動から子供は多くのことを学びます。視点を変えて、子供の言動や行動を見て、あらためて、「人権」について考える機会となればと思います。



行事予定



日	曜	校内行事
1	月	委員会活動 13:00内科検診(高、まつ)
2	火	朝会
3	水	
4	木	9:00~ 歯科検診
5	金	プール清掃 9:00~PTA本部会 10:45~ PTA運営委員会
6	土	北方まつり
7	日	
8	月	春の読書週間(~20日)
9	火	8:20~8:30 読み聞かせ プール開き
10	水	千教研(13:10下校) ※5年生は算数授業展開のため15:00頃下校
11	木	
12	金	5校時日課 交通安全教室(1,3年) オープンスクール(3・4校時)
13	土	
14	日	
15	月	県民の日
16	火	
17	水	尿検査(二次) 授業研究会(昼休み後そうじあり)
18	木	なかよし給食(掃除なし)
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	クラブ活動 3年 人権教室①
23	火	生活アンケート 15:45 修学旅行説明会(少人数教室) 3年 人権教室②
24	水	14:10~14:50 5年 背柱側弯検診
25	木	5年 チャレンジスクール1日目 3年 人権教室③
26	金	5年 チャレンジスクール2日目
27	土	
28	日	
29	月	3・4校時 3年梨の出前授業
30	火	尿検査二次 3・4校時 6年 陶芸教室

【ご連絡】

- スクールカウンセラー後藤の6月勤務日は4日(木)と18日(木)です。相談されたい場合は連絡帳やお電話で事前にお知らせください。
- 教員を目指す学生が研修生として学ぶ「ちば!教職たまごプロジェクト」の一環として、5月21日(木)から名川桃花さんが本校に来ています。月に1回~5回程度研修生として各学級に入る予定です。